

1 観光入込客等調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、京都府内の観光地を訪れる観光客の入込客数及び観光消費額の動向を把握し、観光施策の推進を図るための基礎資料とするものである。

(2) 調査方法

この調査は、令和4年の京都府の観光客の地域別・目的別・月別等の入込状況について、府内の市町村からの報告数値及び観光客へのアンケート調査で把握した係数を用いて推計したものである。

なお、京都市の観光消費額の数値がないため、京都府全体の観光消費額は数値なしの取扱いとしている。

(3) 調査対象期間

令和4年1月1日から12月31日までの1年間について集計したものである。

(4) 備考

令和2年の調査から各項目の数値算出基準を見直した。

ア 見直しの趣旨

団体旅行から個人旅行へのシフトなど、観光のスタイルが大きく変化していることから、アンケート調査を活用して観光客の正確な動向を把握し、数値に反映させる。

イ 見直しの内容

	令和2年からの基準（新基準）	令和元年までの基準（旧基準）
観光 入込客数	延べ人数を府アンケート調査で把握した平均訪問地点数で除した値（実人数）	主な観光関連施設における入込客数の合計値（延べ人数）
観光 消費額	観光入込客数に府アンケート調査で把握した1人当たり消費額を乗じた値	主な観光関連施設における消費額の合計値

ウ その他

この報告書では、令和2年からの調査の基準を「新基準」、令和元年までの調査の基準を「旧基準」という。